

青梅市の公の施設指定管理者評価シート

令和6 年度実施分

施設名	子育て支援センター はぐはぐ		
指定管理者名	株式会社 明日香		
指定管理期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	担当課	子育て応援課
設置目的	子育てと子どもの健やかな成長を支援する場を提供し、子育ての支援と児童福祉の増進を図る		

評価ランク	評価内容
S	協定等を遵守し、仕様よりも優れた管理であった。
A	協定等を遵守し、仕様に沿った管理であった。
B	協定等を遵守し、おおむね仕様に沿った管理であったが、一部に課題があった。
C	協定等を遵守できず、仕様に沿った管理ができなかった。

評価項目		評価内容	評価方法	指定管理者 評価	評価理由	市評価	評価理由
管理 状況	適性な管理の履行	協定や事業計画に沿った管理が適切に履行されているか。 ・業務の履行(清掃・巡回の回数など)は適切か ・人員配置は適切か ・協定や事業計画どおりの管理となっているか など	月報 シフト表	A	業務の履行、事業計画に基づいて業務管理を行っている。 人員配置は協定に定める配置を行っている。	A	協定の管理運営業務基準に沿った管理が実施されている。 協定に定める人員の配置が確保されている。
	事業報告	定められた期間での報告および連絡が指定管理者からされているか。	事業報告書 月報	A	協定書を遵守し締切までに報告を行っている。	A	月報(管理業務日誌・子育て支援業務日誌)および事業報告書は期日までに提出されている。
	安全性の確保	管理区域内の安全性については十分に確保されているか。 ・施設の安全性は確保されているか ・協定や事業計画どおりの管理となっているか など	現地調査 点検報告書 マニュアル	A	敷地内をモニター及び目視で確認を行っている。南側玄関から事務所まで距離があるため、廊下からプレイルームへの引き戸は常時安全確保の為閉鎖している。自動ドア、消防設備については、協定に沿った点検を行っている。	A	施設内を目視および防犯カメラのモニターにより確認し、管理区域内の安全性が確保されている。 自動ドア、消防設備については、協定に沿った点検がなされている。
	法令等の遵守	個人情報保護のための体制、書類および情報の整理および保管等は適正であるか。 ・市への報告は適時、適切にされているか など	現地調査	A	個人情報に関する書類(利用者票、相談記録等)は必ず鍵付きの戸棚・引き出しに保存している。書類の廃棄時はシュレッダーで処理している。市に提出する報告事項は提出期限を遵守している。また、必要な際は速やかに報告を行っている。	A	個人情報を含んだ書類については、鍵のかかる書庫等に適切に保管されているとともに、廃棄の際は裁断し、適切に処分されている。
	業務記録	業務等の記録は、適正に作成、整理および保管がされているか。	現地調査	A	管理・業務日誌は毎日作成しPC保存をしている。紙媒体でも保管している。	A	パソコンで作成し保管するとともに、紙出力して保管されている。
	緊急時対応	災害時等の緊急時の体制は整っているか。	緊急連絡網 緊急時対応 マニュアル	A	事故対応・災害対応のマニュアルを作成している。	A	事故発生時および災害発生時の対応マニュアルが整備されている。
		災害時等の緊急時の対応研修、訓練等は行っているか。	事業報告書	A	月1回の利用者参加の訓練の実施と、職員への災害時の対応に関する研修を定期的に実施している。	A	毎月、避難訓練を実施している。
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか ・建物や器具の破損、物品の紛失等はあるか など	現地調査	A	定期的に施設内の設備点検を行い、破損、物品の紛失が確認されたら速やかに対応を行う。	A	経年劣化で修繕が必要な箇所は見受けられるが、建物や器具の破損、物品の紛失等はない。
事業 効果 等	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか ・事業の計画、実施、成果は計画どおりか など	事業報告書	A	イベント内容の一部見直しを行う部分はあるが、計画通りの対応を行っている。	A	年間計画に沿って事業を実施するとともに、地域の協力を得ながら様々なイベントを併せて行っていた。
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか ・利用者は事業計画どおりか(環境の変化など外部要因を考慮)	事業報告書	A	利用者の満足度を高めるための対応について一部見直しを行ったが、計画通りの対応を行っている。	A	コロナ禍も終わり、利用者数は以前の状況に戻りつつある。未就学児と小学生の同時対応に苦慮していたが、利用場所や時間を分けるなど、状況により上手く対応している。
	利用者意見の収集	利用者アンケート等を年1回以上実施し、利用者意見の収集をおこなっているか	アンケート実施 結果報告書	A	年2回のアンケートを実施し、利用者の意見を収集し、頂いた意見を参考にして運営を行っている。	A	アンケートを実施し、要望事項に対し検討し、対応している。
		利用者の満足度を得られているか ・職員の接客対応、利用条件等は適切か	アンケート実施 結果報告書 現地調査	A	アンケート結果での満足度は高いが、常に職員の接客対応の向上の為、職員会議での話し合いや研修の実施を行っている。	A	アンケート結果は、スタッフの対応等で良好な回答を得ている。
	利用者意見に対する対応	利用者アンケート等による意見に対し、適切に改善策が講じられているか	アンケート実施 結果報告書 現地調査	A	利用者から意見や要望に対して改善出来る事項は、速やかに対応を行っている。	A	SNSを通じた要望等に対し、適切に対応をしている。
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか ・施設の設置目的を達成しているか ・市および関係機関との連携が適切に行われているか など	事業報告書 月報	A	常に市及び保健所などの行政機関と連携を図り、利用者の状況に応じて、速やかに連絡、対応依頼、情報共有を行っている。	A	市および関係機関と適切に連携をしている。
	その他提案内容等	指定管理者選定時に提案のあった事項等について、提案とおりに実施できたか	事業報告書 現地調査	A	提案した離乳食講座、親子リトミック、夏祭り、クリスマス会等の対応を行っている。新たなイベントである洋服交流会、マジックも好評である。	A	選定時当初に計画していたとおりの事業を実施できた。
会 計	処理	管理業務の会計に関する帳簿、書類の整備および保管は適正にされているか。	現地調査	A	支出は毎月記帳し管理している。また書類等も鍵付きのキャビネットに保管している。	A	帳簿類は適切に整備、保存されている。
	管理	現金等の管理は適正であるか。また、金庫等の鍵の管理は適正であるか。	現地調査	A	施設に現金の保管は実施していない。	A	施設内では現金の管理をしていない。また、金庫の鍵は適切に管理されている。
収 支 状 況	施設の収支決算状況	赤字決算に陥っていないか。 予算と決算に大きな相違があった場合はその相違の理由が的確である。	収支報告書	A	適正に行われている。	A	適正である。
	指定管理者の収支決算状況	経常利益率(経常利益÷売上高×100(当期経常増益額÷経常利益×100))がプラスになっており、赤字決算に陥っていない。	財務諸表	A	適正に行われている。	A	適正である。
		借入金に依存した資本構造ではなく、自己資本比率(自己資本(または正味財産)÷総資本×100)が30%以上となっている。	財務諸表	A	適正に行われている。	A	適正である。
		流動比率(流動資産÷流動負債×100)が100%以上となっており、事業継続の安全性に不安がない。	財務諸表	A	適正に行われている。	A	適正である。

1 指定管理者自己評価における評価理由、意見等

評点	数
S	0
A	21
B	0
C	0

記入欄

昨年度と比較して、全体的に利用者数が増加傾向にあります。特に、市外在住者および小学生の利用が増えてきており、多様な年齢層による利用が目立つようになってきました。利用者の増加および異年齢層の利用に伴い、利用にあたってのルールを再度案内・提示することを徹底し、すべての利用者が安心・安全に施設を利用できるよう、職員全員で案内、日々の巡回業務、声かけ等を積極的に行っています。

課題としては、市外利用者の増加に伴い、市内利用者から利用に関する問い合わせが寄せられることが出てきました。そのため、市内外問わず全ての利用者が公平に利用できるようなルールづくりの検討が求められています。

また、昨年度に引き続き小学生の利用も増えており、乳幼児と同じ室内での利用や、小学生のみが利用できるスペースの確保が物理的に難しい状況です。そのため、利用範囲や時間の調整を検討しつつ、小学生に対しても柔軟に対応することを心がけています。異年齢の利用者がともに安心して過ごせるよう、今後も職員が意識を持って日々の対応にあたっています。

子育てに関する相談対応については、職員全員が正確かつ迅速に対応できるよう、社内研修や情報共有を継続して実施しています。また、明日香本社所属の保健師が定期的に訪問し、相談対応を行う体制も継続しており、保護者の皆様から高い評価を得ています。相談内容に応じては、速やかに関係機関と連携を取るため、職員間の情報共有もより密に行っています。

さらに、昨年度から実施しているSDGsに基づいたイベント(洋服交換会)や、地域ボランティアを招いた音楽演奏などのイベントは、今年度も好評をいただいています。今後もこれらの取り組みを継続するとともに、親子で参加できるイベントや、小学生が積極的に参加できるような企画の検討・実施を進めていく予定です。

2 市の評価、意見等

評点	数
S	0
A	21
B	0
C	0

記入欄

コロナ禍の終息もあり、子育て支援センターでは多くの方に利用していただいている。

指定管理者においては、イベントの実施にあたり、当初の計画の履行やその都度様々な工夫を凝らして開催し、来館者の増加に取り組んでいた。ルールを設けて小学生が騒がしくならないよう配慮し、未就学児およびその保護者が利用しやすいようにしている。今後は小学生以上の利用者をどう増やすかが課題だが、現時点では利用者の満足度も高く、

また、自主的に子育て支援センターのホームページやTwitterなどを開設し、情報発信にも努めていた。

利用者からの様々な相談にも親身に対応しており、アンケートでの信頼は厚く、今後も利用者の利便性向上のために取り組みを継続されることを期待する。